

留 学 報 告 書

記入日：2016年7月25日

氏名及び連絡先 E-mail アドレス	氏名：中山寧々
留学先国	韓国
留学先大学・学部 (和文及び英語)	(和) 成均館大学 (英) SungKyunKwan University
留学期間	2015年9月～2016年7月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
帰国年月日	2016年7月12日
明治大学卒業予定年月	2018年3月

留学費用項目	現地通貨(ウォン)	円	備考
授業料		0円	
宿舍費	400万w	40万円	1ヶ月約4万円
食費		40万円	
図書費		2万円	
学用品費		円	
教養娯楽費		10万円	
被服費		3万円	
医療費		0円	
保険費		80000円	
渡航旅費		63000円	
雑費		10万円	
その他()		円	
その他()		円	
その他()		円	
合計		120万円	

渡航関連

渡航経路	羽田→金浦
渡航費用	チケットの種類 片道 往路 35000 復路 28000 合計 63000

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

アジアナ航空チケットをオンラインで予約して渡航しました。渡航前に、地球の歩き方ソウルは購入しました。

滞在形態関連

種類（留学中の滞在先）例：アパート、大学の宿舎など	
大学の寄宿舍	
部屋の形態	<input type="checkbox"/> 個室 OR <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋（同居人数：1）
住居を探した方法	
大学の寄宿舍の名で大学とのメールのやりとりで寄宿舍申請をしました。	
感想（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）	
施設自体は数年前にできたものなので大変綺麗で住み心地には問題ありませんでしたが、キャンパスまで遠くて最初は不便だと思ったりもしました。しかし坂の上にある大学まで行く無料シャトルバスもあるのでその点は助かりました。	

現地情報

現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や附属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？
<input checked="" type="checkbox"/> 利用する機会がなかった <input type="checkbox"/> 利用した；
学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。
特に私は問題はありませんでしたが、大学でも留学生窓口では相談に乗ってくれたと思います。
現地の危機地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？
主にインターネットで地域情報は得ました。治安が悪いと思ったことは1度もなく、朝まで営業しているお店も多く明るいので、むしろ夜は日本より歩きやすいと思いました。
パソコン、携帯電話、インターネット（接続について）現地での利用はいかがでしたか？ 例：寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは、WIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。
寄宿舍も1部屋ずつWIFIがあり、大学のWIFIも問題ないです。街中にもたくさんフリーWIFIが飛んでいます。カフェにもほとんどWIFIがあり、ネットに関しては日本より便利です。
現地での資金調達はどのように行いましたか？ 例：現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録しないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。
現地で通帳は作ったがお金自体は家族が韓国旅行に来た時や成人式で一時帰国した際に現金で何十万ずつかに分けて持って行った。
現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。
日本のお菓子やインスタント食品。たまに食べたくなるのであったほうがいいです。

進路について

進路
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他：
進路決定の際に参考にした資料、図書、期間など
就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。 (内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

就職活動中・終了時に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書きください。
例：留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。

進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

進学を志す留学希望者に向けたアドバイス（準備、試験対策等）がありましたらお書きください。

その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書きください。

学習についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

留学先で取得した単位数合計（科目数）	本学で認定された単位数合計（科目数） ※該当項目にチェックのうえ、記入してください。
12（プラス語学院）単位（7科目）	<input checked="" type="checkbox"/> 単位（ 科目） <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません（理由： ）

以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスを含めてお書きください。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。

履修した授業科目名（留学先大学言語）	
履修した授業科目名（日本語）	映画企画の過程
科目設置学部	芸術学部演技芸術学科
履修期間	1学期間
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いてください）
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	教室講義
授業時間数	1週間に100分が1回
担当教員	
授業内容	映画作りの過程について制作者の観点から考えていく授業。
試験・課題など	中間にレポート1回、期末はテストでした。
感想を自由記入	担当の先生が留学生だからと気を遣ってくださり、課題等も留学生向けに一般の学生とは違うものを出してくれたりして有り難かったです。

履修した授業科目名（留学先大学言語）	
履修した授業科目名（日本語）	日本文化の理解
科目設置学部	教養
履修期間	1学期間
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いてください）
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	
授業時間数	1週間に110分が1回

担当教員	
授業内容	韓国側の視点で日本文化を理解するための思考方式を考える授業。決して日本の文化について学ぶものではありません。
試験・課題など	
感想を自由記入	
履修した授業科目名（留学先大学言語）	
履修した授業科目名（日本語）	基礎中国語
科目設置学部	教養
履修期間	
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いてください）
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教員	
授業内容	第二外国語の中国語を1から学ぶ授業です。
試験・課題など	中間期末共にテスト。2～3週間に1度中国語の文を暗唱する発音確認テストあり。
感想を自由記入	
履修した授業科目名（留学先大学言語）	
履修した授業科目名（日本語）	現代中国社会と文化
科目設置学部	教養
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いてください）
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	
授業時間数	1週間に55分が2回
担当教員	
授業内容	
試験・課題など	中国地図を描く軽い課題1つと中間期末共に記述式テスト。
感想を自由記入	
履修した授業科目名（留学先大学言語）	
履修した授業科目名（日本語）	日本大衆文化の理解
科目設置学部	
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いてください）
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	
授業時間数	1週間に55分が2回

担当教員	
授業内容	日本の映画を見て日本の文化を読み解く授業。
試験・課題など	レポート
感想を自由記入	
<hr/>	
履修した授業科目名（留学先大学言語）	
履修した授業科目名（日本語）	ヨガ
科目設置学部	
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いてください）
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	
授業時間数	1週間に100分が1回
担当教員	
授業内容	ヨガを基礎から実技で学ぶ授業
試験・課題など	中間期末共に実技テスト簡単な口答テスト
感想を自由記入	
<hr/>	
履修した授業科目名（留学先大学言語）	韓国語
履修した授業科目名（日本語）	
科目設置学部	大学附属語学院での授業
履修期間	4ヶ月
単位数	12
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いてください）
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	1クラス15人弱
授業時間数	1週間に4時間分が5回
担当教員	
授業内容	外国人向けの、韓国語を読み書き聞き会話全般的に学ぶ授業です。
試験・課題など	中間期末あり、課題は日々様々なものが出ます。
感想を自由記入	

留学に関するタイムチャート

2015年 1月～3月	<ul style="list-style-type: none">・韓国語能力試験受験
4月～7月	<ul style="list-style-type: none">・パスポート更新、留学ビザ取得
8月～9月	<ul style="list-style-type: none">・8月末留学出発・オリエンテーションなど授業開始・外国人登録証取得
10月～12月	<ul style="list-style-type: none">・中間、期末
2016年 1月～3月	<ul style="list-style-type: none">・成人式で一時帰国
4月～7月	<ul style="list-style-type: none">・春学期中間期末・日本帰国
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	高校生の頃から韓国語を趣味で勉強していて、いつか韓国語を使いながら韓国で長期の生活をしてみたいなとずっと思っていたからです。高校生の時から、卒業したら韓国留学を経験するというの自分の中の目標の一つだったため迷わず留学する道を選びました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	高校生の頃から韓国語能力試験の受験はしたことがあったのですが、韓国の大学に入学する最低条件である4級（中上級）まではとってから留学しようと思い、そうしました。現地では友達作りに苦労したので日本にいる時からネットなどを活用してオンライン上でも友達を作っておくなど人脈作りをしておけばよかったと思いました。
この留学先を選んだ理由	高校生の時に韓国語に初めて触れて韓国語の発音や仕組みに魅力を感じたことと、韓国ソウルの街の雰囲気が好きだからです。
大学・学生の雰囲気	韓国の学生たちは勉強熱心で授業の集中力や試験前の勉強する姿は見習わなければならないものがあると思いました。仲良くなるのは日本人も同様最初は難しいですが、深く仲良くなるととてもよく接してくれました。
寮の雰囲気	建物が割と新しく住むにあたって施設に問題は特にありませんでした。ただ、大学までは少し遠かったです。寮に日本人は殆どいませんでしたが、私は1年間同じ日本人のルームメイトでした。その他の学生たちとの交流会や喋る機会などは全くありませんでした。
交友関係	私が9月から入ったこともあり、サークルに入るのも難しい上に留学生サポートも殆どないに等しいので大学での友達作りは殆どできませんでした。ネットを通しての人脈作りを頑張りました。結果とても仲良しの友達もでき良かったです。
学習内容・勉強について	芸術学部への派遣だったので、芸術学部の授業だけが取れるのかと思っていましたが、芸術学部は専門知識が必要だったり留学生は受けるのが難しいものも多かったため、後期は教養科目中心にとりました。しかし何を言っているのかさっぱりわからない授業も少なくありませんでした。
課題・試験について	語学院に通っている時は毎日宿題や課題も多かったですが全く無理な量ではありませんでした。試験も韓国語の教科書を読む難しさなどはありましたがある程度の韓国語能力があればなんとかなります。
大学外の活動について	他大学の友達を通してサークル合宿にいたり就活セミナーにいたりしてみました。
ある平日のスケジュール	8時：起床 9～15時：授業 15時半～17時半：昼寝 18時半：友達と夕食 12時：帰宅 2時：就寝

ある休日のスケジュール	12時：起床 14時まで勉強 15～11時：外出 12時：帰宅 2時：就寝
留学を志す人へ 「これを知っておいて欲しい」と思うこと	大学生という自由で何でもできる時期にやりたいことは全てやっておいたほうがいいと思います。少しでも留学したい気持ちがあるのなら絶対にやるべきです。行動力が必ずつくと思います。何事もまず自分が動き、多少の無理をしても色々な人に会うことです。

